

第204回大分県外科医会例会

日時：平成23年12月10日（土） 14:00-18:00
場所：ピーコンプラザ 中会議室（別府市山の手町12番1号）

I．一般演題

1. 呼吸器	座長： 福山誠一 先生	（大分医療センター 外科）	【14:00-14:18】
--------	-------------	---------------	---------------

(1)臓側胸膜由来悪性SFTの1例

大分県立病院 呼吸器外科

小山正三朗、下山孝一郎、土肥良一郎、森野茂行、赤嶺晋治

(2)血液透析患者に発症した肺原発定型的カルチノイドの1切除例

別府医療センター外科¹⁾、病理²⁾

高祖英典¹⁾、斉藤元吉¹⁾、田籠泰明¹⁾、平下禎二郎¹⁾、鈴木浩輔¹⁾、廣重彰二¹⁾、久米正純¹⁾、田中秀幸¹⁾、

武内秀也¹⁾、松本敏文¹⁾、楠本哲也¹⁾、吉川康二²⁾、武藤庸一¹⁾

2. 肝・胆・膵	座長： 足立英輔 先生	（大分県立病院 外科）	【14:18-14:45】
----------	-------------	-------------	---------------

(3)胃切除術後に合併した胆嚢疾患に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術11例の手術成績

有田胃腸病院外科

二宮繁生、其田和也、有田 毅

(4)特発性胆嚢穿孔の1例

社会医療法人敬和会大分岡病院 外科

竹林兼利、平林康宏、姫野信治、佐藤 博、岡 敬二、葉玉哲生、姫野研三

(5)胃穿孔を伴った胆管内乳頭状腫瘍の1例

大分県厚生連鶴見病院外科¹⁾、九州大学病院別府病院外科²⁾

藍澤哲也¹⁾、野口琢矢¹⁾、一万田充洋¹⁾、岡本啓太郎¹⁾、久保宣博¹⁾、藤富 豊¹⁾、柴田浩平²⁾

3. 胃、小腸	座長： 久保宣博 先生	（厚生連鶴見病院 外科）	【14:45-15:12】
---------	-------------	--------------	---------------

(6)特異な壁外発育を示した胃癌の1例

酒井病院

圓福真一郎、中島公洋、酒井昌博、酒井巖海

(7)鈍的腹部外傷による十二指腸損傷の1例

中津市立中津市民病院 外科

佐々木理人、北川 大、岡崎寛士、岡田敏子、廣石和章、白水章夫、福山康朗、岸原文明、池田正仁

(8)肺転移、肝転移を伴った小腸絨毛癌の1例

国家公務員共済組合連合会新別府病院 外科

橋本崇史、高橋良彰、三浦 隆、菊池暢之

4. 大腸1	座長： 甲斐成一郎 先生	（大分赤十字病院 外科）	【15:12-15:30】
--------	--------------	--------------	---------------

(9)尿閉を合併した巨大結腸症の1例

大分医療センター 外科

吉松正憲、高山洋臣、久保信英、福山誠一、寺師貴啓、大田隆司、田原光一郎、穴井秀明

(10)再発病変からのACTH産生が疑われた直腸原発小細胞癌の1例

豊後大野市民病院 外科

河野洋平、内山 剛、田島正晃、森井雄治、近藤圭一郎

5. 大腸2	座長： 楠本哲也 先生	（別府医療センター 外科）	【15:30-15:48】
--------	-------------	---------------	---------------

(11)肝肺症候群による高度低酸素血症を伴う上行結腸癌患者の手術経験

大分大学消化器外科¹⁾、大分大学麻酔科²⁾、大分医療センター外科³⁾、大分大学⁴⁾

原 貴生¹⁾、當寺ヶ盛学¹⁾、上田貴威¹⁾、白下英史¹⁾、衛藤 剛¹⁾、野口 剛¹⁾、猪股雅史¹⁾、白石憲男¹⁾、

野口隆之²⁾、大田隆司³⁾、田原光一郎³⁾、穴井秀明³⁾、北野正剛⁴⁾

(12)大腸癌におけるゲノムワイド発癌関連多型解析の結果

九州大学病院別府病院外科¹⁾、九州大学生体防御医学研究所付属遺伝情報実験センター・ゲノム構造学分野²⁾

大阪大学消化器外科³⁾

高橋祐典¹⁾、山本 健²⁾、石橋正久¹⁾、澤田元太¹⁾、古後龍之介¹⁾、西田尚弘¹⁾、赤木智徳¹⁾、岩谷 岳¹⁾、

主藤朝也¹⁾、柴田浩平¹⁾、田中文明¹⁾、三森功士¹⁾、森 正樹³⁾

6. 腹部	座長： 森井雄治 先生	（豊後大野市民病院 外科）	【15:48-16:15】
-------	-------------	---------------	---------------

(13)腹腔鏡および経仙骨的アプローチにて摘出した巨大な仙骨部成熟奇形腫の1例

大分赤十字病院 外科

猪口翔一郎、岡本正博、藤浪弘行、嵯峨邦裕、中家亮一、實藤健作、岩城堅太郎、甲斐成一郎、木下忠彦、

福澤謙吾、江口 博、本廣 昭、若杉健三

(14)超高齢者（90歳以上）に対する腹部外科手術4例の経験

膳所病院

吉住文孝、小玉壽輝、重光祐司、膳所憲二

(15)高齢者に発生した巨大腹腔内腫瘤の2切除例

大分県立病院 外科

小西晃造、森山正章、梅田健二、米村祐輔、小川 聡、藤井及三、武谷憲二、増野浩次郎、足立英輔

7. ヘルニア	座長： 上田貴威 先生	（大分大学消化器外科）	【16:15-16:33】
---------	-------------	-------------	---------------

(16)大網裂孔ヘルニアに対する1手術症例

別府医療センター 外科

田籠泰明、高祖英典、平下禎二郎、鈴木浩輔、廣重彰二、橋本健吉、久米正純、田中秀幸、斉藤元吉、

武内秀也、松本敏文、楠本哲也、武藤庸一

(17)傍ストマヘルニアに対してメッシュによる修復術を施行した1例

西田病院 外科¹⁾、大分赤十字病院 救急科²⁾、大分大学医学部地域医療学センター 外科分野³⁾

原田勝久¹⁾、岡村一樹¹⁾、内田雄三¹⁾、森山初男²⁾、野口 剛³⁾

II. 大分県外科医会第203回優秀演題表彰

大分県外科医会会長 内田雄三 先生

優秀演題：膿瘍形成虫垂炎に対する laparoscopic interval appendectomy の検討

大分県立病院 小児外科 岩中 剛 先生

III. 特別講演

【17:00-18:00】

司会：武藤庸一

「消化器外科領域における内視鏡外科の現状と今後の展望」

大分大学 学長 北野正剛 先生

備考：(1)発表時間 6分、討論3分（発表時間厳守 質問・コメントに対しては演者のみがお答えください）

(2)本会は日本医師会生涯教育制度適合学術会に指定されています

(3)抄録は、演題名、所属（所属が異なれば改行）、発表者、共同発表者、抄録本文の順に邦文タイプ（フォント10.5 MS明朝、1行25字詰16行、その16行には演題名・所属・発表者を含める）で記入して下さい（厳守のこと）。発表者および共同発表者は日本臨床外科学会会員に限りまですので、未入会者は記載しないで下さい。提出先【電子メール】：大分県外科医会事務局（gekalkai@oita-u.ac.jp）（大分大学第1内科内）
当番 別府医療センター 武藤庸一